



今泉台町内会たより

(7月号)

編集・発行：今泉台町内会 鎌倉市今泉台4-6-13
 TEL：46-4616 FAX：46-4616
 E-mail：imaizumidai4613j@yahoo.co.jp
 ホームページ：http://imaizumidai.org/

町内会館 開館時間
 月～金：9:00～17:00
 土：9:00～12:00

今月の注目記事

- ・夏祭り特集号(2)
- ・親子夜間パトロールで夏休みの思い出作りを！
- ・(予告)10月から【組-班】呼称を止め、【地区-班】に改めます



★7～9月 行事予定

月	日	行事等	月	日	行事等
7	28(日)	クリーンデー10:00	9	7(土)	無線訓練9:00
		子ども神輿組み立て9:00			防災運営会議10:00
8	1(木)	(夏祭り会場準備)	9(月)		ハローキッズ10:00
	2(金)	(夏祭り会場準備)	18(水)		元気会13:00
		山車引き出し/準備9:00	20(金)		赤ちゃんステーション10:00
	3(土)	夏祭り1日目	21(土)		5丁目防災訓練9:00
	4(日)	夏祭り2日目	28(土)		5・6丁目防災訓練10:00
	5(月)	夏祭り後片付け9:00			班長会準備会13:00
	11(日)	町内会館お休み(18日まで)			班長会14:00
	18(日)	夏祭り反省会(関係者)14:00	29(日)		クリーンデー10:00
	24(土)	5丁目防災訓練9:00			
	25(日)	クリーンデー10:00			

★(予告)10月から【組-班】呼称を止め、【地区-班】に改めます (総務部)

6月から「地区委員制度」を導入しました。町内3ブロック(地蔵・中央・湖畔)の各々を概ね5班から成る「地区」に7分割、即ち各ブロックを7つの「地区」に、全町内を21の「地区」に分け、各地区から1名の地区委員(任期2年)を班の輪番で選出いただいています。これに伴い、従来馴染み親しんだ【組-班】の呼称を廃止し【地区-班】に変更します。【組-班】呼称は「会員名簿」や班長会での配布物/回覧物の仕分け、自主防災組織、クリーンデーでの担当順、などで広く使われており、呼称変更で混乱が生じないように準備を進めています。

(なお、班の呼称は変わりますが、班の中の編成は変わりません)

9月の班長会で【地区-班】への変更に関する資料を各戸にお配りし、10月から切替えを行います。これに伴い10月の班長会から指定座席の修正を行います。

★町内会事務所のお休み

(総務部)

1. 町内会館および事務所は、8月11日(日)から18日(日)まで、夏休みになります。この期間中に町内会館のご利用を希望される方は、事由を添えて8月5日(月)までに事務所までお申し込みください。夏休み期間中に町内会館を利用される場合はチェックシートに特別の点検項目があります。利用後の出入り口の施錠、電源OFFなどの確認に特にご留意ください。
2. 夏休み期間中の町内会への緊急連絡は、所属する班の担当役員(各班長さんご承知)、不在の場合は別の役員へご連絡ください。

★班長さんへご案内

(総務部)

1. 8月の班長会はありません。次回の定例班長会は、9月28日(土)14時から町内会館・大集会室で開催します。
2. 当日13時から定例班長会の準備(資料綴じ、座席づくり)を同所で行います。この日の当番は10組~15組の21人の班長さんです、お手伝いをよろしくお願いいたします。

★大船福祉まつり 作品募集のお知らせ

(文教体育部)

応募作品：自作の書、絵画、生け花、手工芸、彫刻、写真などの作品3点以内
応募方法：9月20日までに町内会に申し込みます。
展示日時：10月26日(13~17時)、27日(10~14時)
場 所：大船行政センター1階ロビー

★福祉部からのお知らせ！

(福祉部)

暑い毎日が続きます。熱中症に気をつけてお過ごしください。

◎ハローキッズ今泉台(子育てサロン)へのお誘い！

8月はお休みです。

日時：9月9日(第2月曜日)10:00~11:30

場所：町内会館大集会室

内容：ベビーマッサージ de リラックス(バスタオル持参)

次回：10月21日(第3月曜日)



◎赤ちゃんステーション

8月はお休みです。

日時：9月20日(第3金曜日)10:00~12:00

場所：町内会館2階多目的ホール

次回：10月18日(第3金曜日)



◎元気会へのお誘い！

8月はお休みです。

日時：9月18日(第3水曜日)13:00~15:00

場所：町内会館大集会室

会費：100円(お茶菓子代)

次回：10月16日(第3水曜日)

★ゴミカレンダー全戸配布のお知らせ！

(福祉部)

ゴミの分別やどのゴミをいつ出せば良いか悩むことはありませんか？
8月分から2ヶ月毎(今回は8月と9月)にゴミカレンダーを配布します。



★夏祭りのゴミは各自持ち帰りましょう！！

(環境衛生部)

8月3日(土) 4日(日)の夏祭りには、スーパーのレジ袋などを持参していただき、飲食の際に出たゴミを各自持ち帰りご自宅で処理していただくようお願いいたします。会場で処理するゴミの減量へのご理解とご協力をお願いいたします。

★クリーンデーと自宅の周囲の環境美化について

(環境衛生部)

クリーンデーには、毎月ご協力いただきありがとうございます。クリーンデーは、1986年に鎌倉市が始めた制度で、市内各自治会が月1回進める取組みです。その取組みに対しては、市より「まち美化活動奨励金」が交付されており、交付されたお金は町内会の予算に組入れ、クリーンごみの収集用ビニール袋等の購入などに充てています。

また、各ご家庭に於いては、ご自宅の周囲の環境美化に努めていただくことをお願いします。環境美化は道路ばかりでなく、敷地から道路や隣の敷地に伸びた枝葉の剪定にも心がけ、快適で暮らしやすい住環境をみんなで作ってまいりましょう。

★救急救命講習

(防災部)

6/29(土)午後、町内会館大集会室に於いて、大船消防署救急隊員のご指導により講習が行われ、29名の方が参加され、ビデオによる知識習得及び全員がAEDの実技演習を行い、好評を得ました。今回は特に、町内会たよりでの呼掛けに応え、中学生を始め平成生まれの若い方々5名が参加され、熱心に実技に取り組みました。今後も若い方々に積極的に参加頂き、いざという時の力となって頂きたいと思っております。なお、受講修了証を町内会事務局で預かっていますので、受講された方は早めにお受取り下さい。



★5・6丁目一般防災訓練

(防災部)

7/6(土)10時より実施予定だった5・6丁目一般防災訓練は天候が思わしくなく、9/28(土)に延期しました。

★親子夜間パトロールで夏休みの思い出作りを！

(防犯・交通部)

日頃は町内ボランティアの方々により原則毎週木曜、夜間パトロールを実施していますが、先月号でご紹介しました様に8月は親子夜間パトロールとして親子或いは祖父母と孫などと共に、夜間パトロールを開催します。拍子木をたたきながら夏の夜空のもと、楽しい思い出をご一緒に作りましょう。詳細は今月の班長会回覧物にて紹介しておりますので是非、ご参加ください。

また掲示板にもポスターを掲載しています。

- ・対象日 : 8/10・17・24・31日の土曜日
- ・巡回コース : 4日間共、全5コース対象
- ・集合時刻 : 各コース共、夜7:30集合
- ・巡回時間 : 通常45分位ですが、同行パトロール員と相談の上、コース変更或いは時間短縮してもかまいません。



お問い合わせ 防犯部 永塚 090-7221-7538

みんなでまちづくり通信

★第2回 Open Lab Day（鎌倉リビングラボ）が開催されました。

6月30日(日) 14:00~17:00、町内会館において開催され、50人を超える方々に参加いただきました。鎌倉リビングラボは東京大学高齢社会総合研究機構、鎌倉市、今泉台町内会・NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台と、テーマに応じて参画する企業による産官学民共創活動で、生活者中心のサービスやモノづくりを目指しています。

この活動が始まって2年半、多くの課題が取り組まれています。Open Lab Dayはこれまでの取り組みの状況を住民の皆さんに知っていただくため開催したものです。

今回紹介された活動では、参加した方々から「楽しみながら、たくさんの興味深い討議がなされた」との感想が述べられました。活動の成果の一つとして、このほどホームオフィス家具（写真）が株式会社ITOKIより商品化されました。また今回は、AI活用コミュニケーションロボットなども展示され、参加者の興味をそそいでいました。この活動を通して、今泉台に関心を寄せてくださる産官学の皆様と住民の参加がもっと増えることが今泉台の活性化につながると得心できました。



★第5回みらいセミナー

「住み慣れたまちで暮らし続けるためには？」が開催されました。

7月13日(土) 15:00~17:00、町内会館において開催、参加者は56名でした。本セミナーは横浜国立大学、NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台と町内会が鎌倉市の協力を得て実施している継続居住研究会の一環として、住み慣れた環境で安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。セミナー内容は以下の通りです。

① 高齢期のライフスタイルについて（工藤由貴子 日本女子大学客員教授）
家政学の観点から、住まい環境の持つ様々な側面とそれぞれのライフステージの暮らし方について国内外の調査事例が紹介され、慣れ親しんだ地域に住み続けることの大切さを再認識させられるものでした。

② 「空き家・空き部屋を活用した分散型継続居住システムについて」
（大原一興 横浜国立大学教授）

今泉台は、高齢化率が46%に達し、高齢者の1人住まい、夫婦2人の世帯が多く、今後さらに空き家が増えることが予想されます。それゆえに空き家・空き部屋を地域の資源として有効活用することが求められます。「分散型継続居住システム」は、今後の今泉台での暮らしを支え、住み続ける可能性を示唆するものといえます。参考となる他地域の空き家・空き部屋の活用事例も紹介されました。

☆質問コーナーはお休みします

